



S-mile 通信

令和6年11月15日発行 第81号

発行/理事長室 浜松市中央区大山町 2958 番地の1

「人生成功」
嘘をついてはいけない
人に迷惑を
かけてはいけない
正直であれ

フォローアップ研修

10月18日(金) 令和6年度第一回目のフォローアップ研修を開催しました。今回は入社して1年が経過した、5事業所7名の方が参加されました。今年は慶成会が創立されて30周年です。理事長の講和では創業の想いや数多くの取り組みの歴史をお話されました。今回初めて、開設時に理事長から職員へ向けて伝えられた4つの言葉を教えてくださいました。この言葉は現在でも、法人の理念における中核となっています。

「高齢者を子供扱いしない、人格と尊厳を守りつつ大人への対応を意識」
「環境整備に気を配ること」
「食事(昔ながらの行事と合わせ)を大切に。美味しい食事を提供する」
「そこで働く職員の人間性を大切にすること」



日頃、お年寄りや園児と接している我々職員の日頃の心持ちがとても大切です。頭で考えることも大事ですが“心”で考えること、そのためには、常に“心”を良くしようと学び姿勢が必要です。職員お互いが声を掛け合い、気遣い、相手を認めて褒めること・・・。
理事長が持参された「子供地藏」を見て、“心”について学びました。

「耳が大きい」=人の話をよく聞く。 「口が小さい」=愚痴悪口を言わない。

感染症研修会

10月10日(木)の午後、コロナ感染終息以来、久しぶりの感染症集合研修を開催しました。過去の感染症研修で、毎回講師をお願いしている株式会社オーケーユー代表の奥氏をお招きし、感染症の危険性や嘔吐物処理についての講義を行いました。

当日は各部署から合計33名の職員が参加され、感染対策について関心の高さが窺えました。

前半は座学でコロナウィルスの特性や嘔吐時の初動対応について資料を用い説明を受けました。後半は8グループに分かれ、予防着の着用や実際に介護現場で使用している嘔吐物処理セットを使い、その対応方法や注意点を学びました。

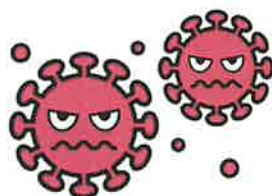
慶成会ではコロナ以前から株式会社オーケーユーが販売する除菌洗剤「アクセル」「ルピスタ」を使用しており、感染被害の拡大を防ぐことができます。



新人研修、また入社後に感染症の講義を受ける機会がありますが、実際の感染症対応事例が少ないと慌ててしまうことも多いと思います。定期的に感染症対策のプロに来てもらい、実践的な講義を受けることはとても大切です。

以前と比べてコロナ感染者は減少していますが、インフルエンザや風疹、手足口病等の流行感染の可能性を考えれば、介護や保育の現場では油断できません。被害を拡大させないためにも早急な対応が求められます。

安心できる環境でご利用者や園児に過ごしてもらい、我々職員が感染源とならないよう引き続き徹底した感染症対策を進めて参りましょう。



「キッズホームてんとうむし」
「てんとうむし東山保育園」
☆うんどうかい☆

10月12日(土)今年で9回目となる、てんとうむし保育園の運動会が和地小学校体育館で開催されました。

今年はオリンピックの年でもあり、開会式には年長クラスの園児が聖火ランナーを務めました。園児全員で体操を行った後、それぞれのクラスに分かれて競技を行いました。

5歳児以上はチームで行うパラバルーンを披露し、会場から大きな拍手が沸き起こっていました。



0~2歳児は親子で宝を求め探検へ。



終盤の競技では、久しぶりに保護者のリレーが行われました。最終競技に4,5歳児の混合リレーが行われ会場は大盛況でした。

毎年行われる運動会ですが、園児にとっては親子の絆を深めるだけでなく、仲間と競い協力し合う大切さを体感できます。てんとうむし保育園の保育理念である「元気な体」「智求力」「相手を思いやる心づくり」をこの「うんどうかい」でも実践しています。

「てんとうむし」で育った園児の皆さんが元気に力強く育ち、将来社会で活躍する大人になってもらえると大変嬉しいです。職員一同、応援しています。

豊田市社会福祉協議会の方が見学に来ました。

日頃、コンサルティングでお付き合いのある株式会社日本経営の紹介により、10月25日(金)愛知県の豊田市社会福祉協議会から職員12名の方が見学に来ました。

豊田市社協が運営するデイサービスについて日本経営へ相談したところ、色々な取り組みを実践している慶成会のデイサービスを見学先の候補として推薦いただいたようです。小澤部長よりアメーバ経営や科学的自立支援介護の説明を行った後、2班に分かれそれぞれ3か所のデイサービスを案内しました。

現地で各管理者による説明が行われると、具体的なサービスの進め方や人員配置、業務の役割分担などについて詳細な質問が飛び交いました。少しでも課題の解決に繋げようと歩きながらメモを取る方、また参考に写真を撮る方も見られ熱心さが伝わってきました。

慶成会では過去30年において、試行錯誤を繰り返しながらそれぞれのデイサービスを作り上げてきました。現在では積み重ねた実績について、他社から学びに来ていただける事業所となり大変嬉しく思います。

豊田市社協は隣県であり慶成会と離れていますが、これを機会にお互い交流を深めつつ、情報交換を図っていきたいと思います。



慶成会にある「自然の恵み」

慶成会の敷地の周囲は自然が豊かですが、季節により色々な果実が実っていることはご存じですか？

先日グリーンヒルズ東山の裏庭階段で、たくさんの栗が落ちているのを見つけました。一方、きさらぎデイサービス入口の木にはカリンや柿が実っており、どれも美味しそうです。

同デイサービスでは毎年1~2月頃、職員通用口の横にある大木に多くの梅の実がなります。以前バケツに沢山の梅が採れた時は、グリーンヒルズ東山で職員と入居者の皆さんが梅ジュースを作っていました。

ご利用者や園児が豊かな環境を散歩し多くの「実り」を発見すれば、とても楽しい気持ちになりお話も弾むことでしょう。まだ他にも、敷地内のどこかに「感動」させてくれる花や木の実があるかもしれません。



♪♪
クリクリクリ

